

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)		授業形式						
M211N210		小児・母性疾病論 (Pediatric, gynecologic, and Obstetric Disease)					健康科学								
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	主に使用する言語		その他に使用する言語		担当形態					
必修	1	2	医学部看護学科	前期	火5,水5	日本語		英語		オムニバス					
担当教員	氏名 井上亮、井原健二（小児科学講座）小林栄仁（産科婦人科学講座） E-mail ryoryo@oita-u.ac.jp 内線 5051														
授業の概要	小児期に好発する呼吸器、消化器疾患、循環器疾患、神経疾患、腎臓疾患、感染症及び新生児疾患を理解する。婦人科では子宮頸がん、性感染症などの婦人科疾患の病態生理、症状、検査、治療を理解する。産科では正常妊娠・正常分娩・正常産褥および妊娠高血圧症候群、前期破水などの異常妊娠、遷延分娩などの異常分娩を理解する。														
具体的な到達目標								DP等の対応(別表参照)	1	2	3	4	5	6	7
目標1	小児期に特有な疾患を理解する								○						
目標2	婦人科疾患の病態生理、症状、検査、治療を理解する								○						
目標3	妊娠の生理・病態を理解する								○						
目標4	分娩の生理・病態を理解する								○						
目標5	産褥の生理・病態を理解する								○						
目標6															
目標7															
目標8															
目標9															
目標10															
各DPへの関連度（計10）									10						
授業の内容															
1	小児科：①呼吸器疾患 ②消化器疾患 ③循環器疾患 ④神経疾患 ⑤腎疾患 ⑥感染症														
2	小児科：①呼吸器疾患 ②消化器疾患 ③循環器疾患 ④神経疾患 ⑤腎疾患 ⑥感染症														
3	小児科：①呼吸器疾患 ②消化器疾患 ③循環器疾患 ④神経疾患 ⑤腎疾患 ⑥感染症														
4	小児科：①呼吸器疾患 ②消化器疾患 ③循環器疾患 ④神経疾患 ⑤腎疾患 ⑥感染症														
5	小児科：①呼吸器疾患 ②消化器疾患 ③循環器疾患 ④神経疾患 ⑤腎疾患 ⑥感染症														
6	小児科：①呼吸器疾患 ②消化器疾患 ③循環器疾患 ④神経疾患 ⑤腎疾患 ⑥感染症														
7	小児科：①呼吸器疾患 ②消化器疾患 ③循環器疾患 ④神経疾患 ⑤腎疾患 ⑥感染症														
8	婦人科：①子宮頸がんと卵巣腫瘍、②性感染症、③更年期障害														
9	婦人科：①子宮頸がんと卵巣腫瘍、②性感染症、③更年期障害														
10	婦人科：①子宮頸がんと卵巣腫瘍、②性感染症、③更年期障害														
11	産科：⑤妊婦健診、⑥異常妊娠、⑦正常・異常分娩、⑧正常・異常産褥、⑨不妊症														
12	産科：⑤妊婦健診、⑥異常妊娠、⑦正常・異常分娩、⑧正常・異常産褥、⑨不妊症														
13	産科：⑤妊婦健診、⑥異常妊娠、⑦正常・異常分娩、⑧正常・異常産褥、⑨不妊症														
14	産科：⑤妊婦健診、⑥異常妊娠、⑦正常・異常分娩、⑧正常・異常産褥、⑨不妊症														
15	産科：⑤妊婦健診、⑥異常妊娠、⑦正常・異常分娩、⑧正常・異常産褥、⑨不妊症														
ラーニング	A:知識の定着・確認	○小テスト				工夫その他の									
	B:意見の表現・交換														
	C:応用志向														
	D:知識の活用・創造														
授業時間外学修の内容と想定時間	準備学修	次の学習内容について予習する。（8h）													
	事後学修	前回の授業で学習した内容を復習する。（8h）													
	想定時間合計														
教科書	メディカ出版 小児看護学③ 小児の疾患と看護 メディカ出版 ナーシンググラフィカ疾患と看護②母性看護の実践 メディカ出版 ナーシンググラフィカ疾患と看護⑨女性生殖器														
参考書	標準産科婦人科学 医学書院、プリンシプル産科婦人科学 メジカルビュー社 Williams Obstetrics McGraw-Hillなど														

成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10
	期末試験（筆記試験）	100%	○	○	○	○	○					
注意事項	講義日程については後日掲示する。担当教官によっては月曜1限以外の講義も行われる。											
備考	原則として、火曜日5限は小児科学講座担当、水曜日5限は産科婦人科学講座担当である。											
リンク												
	URL											
担当教員の 実務経験の有無	○											
教員の 実務経験	産科婦人科学講座医師および小児科学講座医師											
実務経験を いかした教育内容	各疾患の解剖、生理、病理、病態や治療について専門的見地から講義を行う。											